

半加熱クイック工法

NICHIREKIの

技術情報

technology information

現地において半加熱改質マステック混合物を製造し、敷き均して補修する工法です。
 老朽化した橋面舗装の**表面補修・橋梁長寿命化**(劣化抑制対策)に採用されています。



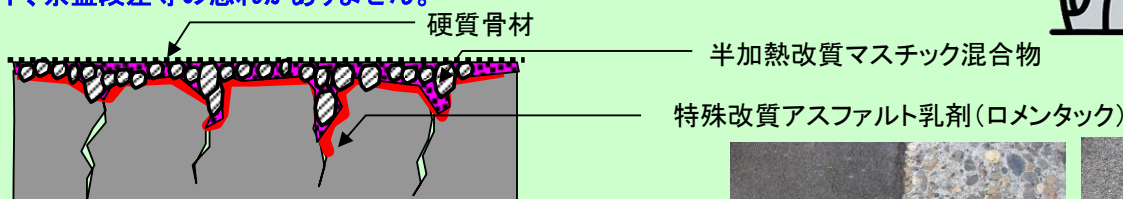
施工箇所：一関市千厩町



施工箇所：一関市室根町

工法の特徴

- ・ゼロすりつけ可能で補修後の段差が生じません。
- ・低温時でも施工出来、温度低下後直ちに交通解放が可能です。
- ・破損部分を段階的に補修出来るので、拡大と破損の進行を抑制し、限られた予算で破損拡大抑制、苦情対応が出来ます。
- ・交通規制も最小限に迅速に対応でき、振動や騒音、破損促進の原因となる段差補修としても有効です。
- ・部分打ち換え舗装のように施工時の騒音・振動・発生材が少なく、打継ぎ目の再クラックや沈下、余盛段差等の恐れがありません。



流動性のある改質マステック混合物がクラックや凹部に充填及び接着され、薄層でも弾性・クラック抑制効果を発揮します。
 弾性に富む混合物でレベリングすることでクラック部分のアスコン層を耐力面で強化再生します。

半加熱クイック工法は、クラック追従性が高い混合物を用い従来工法のように大規模に全面に施工する事無く、**小規模**(小面積)に補修することで従来の工法よりも**トータルコストを下げ**、住民からの要望に応えることのできる工法です。



左：施工後 右：施工前

施工表面アップ



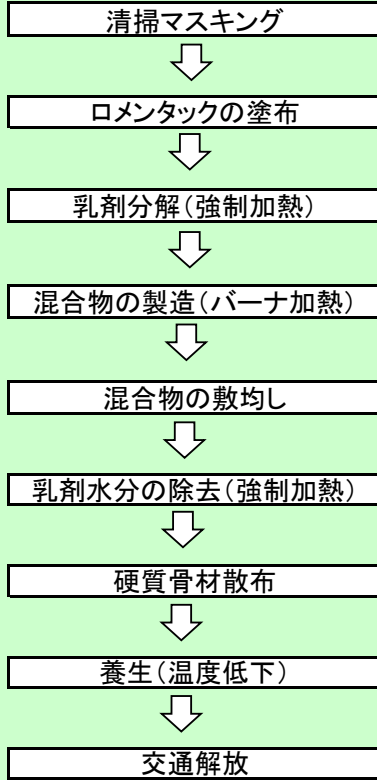
道路総合システムサービスを目指す”技術のニチレキ”

お問い合わせ、資料のご請求先

ニチレキ株式会社 022-388-8101
 大崎営業所 0229-56-3211
 ニチレキHP: <http://www.nichireki.co.jp/>
 東北ニチレキHP: <http://tohoku-nichireki.co.jp/>
 岩手ニチレキHP: <http://www.iwatenichireki.com/>

東北ニチレキ工事株式会社 022-285-1511
 山形支店 023-686-2025
 大崎営業所 0229-56-3211
 青森営業所 0176-22-1931
 福島営業所 024-944-8158

★施工フロー★



～橋梁部以外にも様々な破損箇所に対応～

半加熱クイック工法適用箇所

- ・マンホール、止水栓等の周辺舗装の破損・段差
- ・地下埋設舗装復旧等の影響による段差・振動発生箇所
- ・繰り返しパッチング補修が必要となっている箇所

弾性・流動性に富んだ改質アスファルト混合物を使用するため、薄層に敷き均しても施工後のクラックの再発生・流動を抑制します。

■加熱合材によるレベリング・パッチングとの比較

一般加熱合材によるレベリング・パッチングは補修厚さが薄いと再クラック・剥離の可能性が大きくなってしまいます。ロメンマスタックによる加熱開削・充填レベリングは流動性があるので薄層でも再クラック・剥離しにくい。

■小面積の打ち換え相当箇所との比較

既設アスコン層が比較的厚く、小面積の場合はクイック工法が舗装の部分打ち換えと比べローコスト、工事規制の短縮、騒音減少、建設発生材抑制等のメリットがあり、さらに補修後、舗装打ち換えのようにカッターによる打ち継ぎ目からのクラック、破損の恐れがありません。



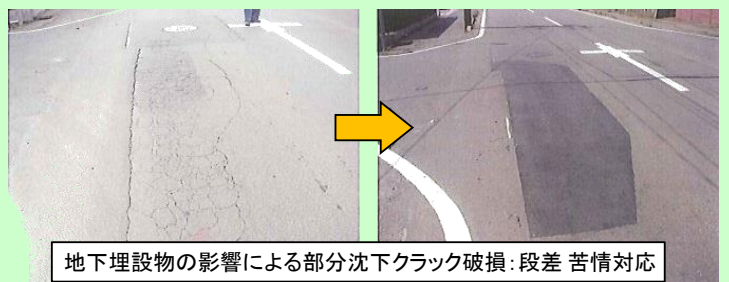
薄層での補修ではすぐに剥がれてしまう箇所



局所的なクラック破損対応



マンホール周りの微量な段差



地下埋設物の影響による部分沈下クラック破損：段差 苦情対応